

東京農工大学

現場立脚型環境リーダー育成拠点形成

Education Program for Field-Oriented Leaders in Environmental Sectors in Asia and Africa

第3回国際シンポジウム

現場立脚型環境リーダーの キャリアパス

The 3rd International Symposium

Career Path of Field-Oriented Leaders in Environmental Sectors

日時：12月2日（金）13時～17時20分

会場：東京農工大学 府中キャンパス 農学部第1講義棟 25号

プログラム：

13:00-13:30 学長・ご来賓・センター長挨拶

13:30-13:35 シンポジウム趣旨説明

13:35-14:50 各教育研究拠点国におけるキャリアパスの紹介

マレーシアプトラ大、カセサート大（タイ）、カントー大（ベトナム）、
ガーナ大、中国環境科学研究院

(14:50-15:20 休憩)

15:20-17:10 パネルディスカッション

現場立脚型環境リーダーのキャリアパス：経験と期待

様々な分野（工業、農業、公共サービス、国際NGO、国際協力）

からのゲストによるプレゼンテーションとパネルディスカッション

17:10-17:20 閉会挨拶

※日英同時通訳あり

どなたでもご参加いただけます。どうぞお気軽にお越しください。

問合せ：

東京農工大学 環境リーダー育成センター Tel:042-367-5580 Fax:042-367-5581

環境リーダー育成センター小金井分室 Tel/Fax:042-388-7760

Email (代表) : celens@ml.tuat.ac.jp HP: <http://www.tuat.ac.jp/~folens>



FOLENS

Education Program for Field-Oriented Leaders
in Environmental Sectors in Asia and Africa

TAT
Trade Agency of Japan in Africa

戦略推進費

海外からのゲスト

ガーナ大学 (ガーナ)

John Ofosu-Anim 氏, Associate Professor, Acting Dean, School of Agriculture, College of Agriculture and Consumer Sciences

マレーシア・プトラ大学 (マレーシア)

Mohamad Pauzi Zakaria 氏, Associate Professor, Deputy Dean (Graduate, Research and Development), Faculty of Environmental Studies

カセサート大学 (タイ)

Tiwa Pakoktom 氏, Lecturer, Associate Dean for Administration, Department of Agronomy, Faculty of Agriculture

カントー大学 (ベトナム)

Le Viet Dung 氏, Vice President and Associate Professor, Board of University Executive

中国環境科学研究院 (中国)

Hong Hou 氏, Professor, Department of Soil Pollution Control

クワメエンクルマ大学 (ガーナ)

Samuel Nii Odai 氏, Associate Professor, Department of Civil Engineering

国内からのゲスト

新村浩司 氏、水 i n g 株式会社 海外営業統括営業第二室マネージャー

杵塚歩 氏、有限会社人と農・自然をつなぐ会 有機茶栽培農家

永石安明 氏、公益財団法人オイスカ 事務局長

Bernadia Irawati Tjandradewi 氏、アジア太平洋都市間協力ネットワーク(CITYNET)プログラムディレクター

Noppadol Thiyajai 氏, Deputy Secretary-General, Office of Natural Resources and Environmental Policy and Planning, Thailand

福井俊英 氏、文部科学省 環境科学技術推進官

山下廣順 氏、科学技術振興機構 科学技術システム改革事業推進プログラム主管

＜FOLENS とは？＞

東京農工大学では、アジア・アフリカ地域で活躍する環境分野リーダーの育成を目指す大学院教育の構築（正式事業名「**現場立脚型環境リーダー育成拠点形成（Education Program for Field-Oriented Leaders in Environmental Sectors in Asia and Africa = FOLENS : フォレンス）**」）に取り組んでいます。

FOLENS が育成する「現場立脚型環境リーダー」とは、現場で地域の住民と共に汗を流し泥にまみれながら、十分な知識に基づいて現場の問題を的確に把握し、技術と広い視野を持って、実効性の高い環境対策・政策を提言し、実現できる人材です。

このような人材を、東京農工大学大学院の全組織（農学府、工学府、連合農学研究科等）に横断的に設けた「**アジア・アフリカ現場立脚型環境リーダー育成プログラム（FOLENS プログラム）**」で養成します。プログラムでは、自然科学、社会科学両分野の講義に加え、フィールド実習やインターンシップ等、実践的な学びの場を提供します。また、日本人学生とアジア・アフリカ地域からの留学生が、多様な視点から意見を交換しあい、国際的な広い視野から環境問題を捉えることのできる環境をつくります。全ての講義は、英語で行われます。

FOLENS では、タイ、マレーシア、ベトナム、ガーナ、中国に「**教育・研究拠点（E&R ベース）**」を設置し、環境データ計測や海外フィールド実習の実施を進めています。今回のシンポジウムでは、これら E&R ベースの運営を担う各大学や、FOLENS における海外フィールド実習受入大学の教員陣においていただき、FOLENS の活動状況を報告しながら、現場立脚型環境リーダー育成の戦略と実践について意見を交換するとともに、持続可能なアジア・アフリカの実現へ向けた環境リーダー育成や環境研究推進のためのネットワーク構築について考えます。